



【開催報告】 芦屋市・神戸大学 包括連携協定締結記念講演会

～150名を超える来場で大盛況！認知症の真の共生と予防を目指して～



2026年2月13日、芦屋保健福祉センターにて「認知症の真の共生と予防を目指して」をテーマに、芦屋市と神戸大学の包括連携協定締結（令和7年12月25日締結）を記念した講演会が開催されました。

当初の定員100名を大幅に上回る150名以上の市民が詰めかけ、会場は熱気に包まれました。

■ 市長による力強い「コグニケア」の推奨
講演会の冒頭と締めくくりには、芦屋市の高島峻輔市長が登壇されました。市長からは、シニア世代が「何歳になっても生き生きと活躍できる芦屋」をつくるという熱いビジョンが語られ、その重要な柱として、神戸大学が開発した認知症予防プログラム「コグニケア」を、市民の皆様へ自信を持っておすすめするとの力強いメッセージをいただきました。



■ 笑いあふれる、わかりやすい学びの時間

メイン講演では、神戸大学大学院の古和久朋教授が登壇。最新の研究成果に基づいた予防の重要性について、身近な例えを交えながら非常にわかりやすく解説されました。専門的な知見を「笑い」とともに楽しく伝えるスタイルに、参加者の皆様は時折笑顔を浮かべながら、終始熱心にメモを取り聞き入っておられました。



■ 「コグニケア」芦屋市民教室がいよいよ始動！

「コグニケア」は、運動教室・健康セミナー・健康状態の見える化を組み合わせ、神戸大学独自の三位一体メソッドです。講演会での大きな反響を受け、いよいよ芦屋市での本格展開が始まります。

項目	内容
無料説明&体験会	2026年3月11日（水） 午後1時30分～ 満員御礼 午後3時30分～残席わずか
会場	芦屋市老人福祉会館（市民センター内）大広間
教室開催情報	2026年4月より水曜日開催
対象	55歳以上の芦屋市民

